

1 本会議審議経過

○平成28年1月4日(月)

開会 午前10時2分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

元議員青木薪次君逝去につき哀悼の件

本件は、議長から既に弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。

常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

内閣委員長	大島	九州男君
総務委員長	谷合	正明君
外交防衛委員長	片山	さつき君
財政金融委員長	古川	俊治君
文科学委員長	水落	敏栄君
農林水産委員長	山田	俊男君
経済産業委員長	吉川	沙織君
国土交通委員長	広田	一君
国家基本政策委員長	小川	勝也君
決算委員長	小坂	憲次君
行政監視委員長	松村	祥史君
議院運営委員長	中川	雅治君
懲罰委員長	芝	博一君

日程第2 常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

内閣委員長	神本	美恵子君
総務委員長	山本	博司君
外交防衛委員長	佐藤	正久君
財政金融委員長	大家	敏志君
文科学委員長	石井	浩郎君
厚生労働委員長	三原	じゅん子君
農林水産委員長	若林	健太君
経済産業委員長	小見山	幸治君
国土交通委員長	金子	洋一君
環境委員長	磯崎	仁彦君
国家基本政策委員長	北澤	俊美君
決算委員長	小泉	昭男君
行政監視委員長	磯崎	陽輔君
議院運営委員長	松山	政司君
懲罰委員長	直嶋	正行君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、

沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題に関する特別委員会**、

政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る**政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会**、

北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会**、

政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題を調査するため委員30名から成る**政府開発援助等に関する特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、地方の活性化並びに消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策を樹立するため委員30名から成る**地方・消費者問題に関する特別委員会**、

東日本大震災からの復興に当たり、その総合的な対策樹立に資するとともに、原子力に関する諸問題を調査するため委員40名から成る**東日本大震災復興及び原子力問題特別委員会**を設置することに決し、

議長は、特別委員を指名した。

情報監視審査会委員辞任の件

本件は、末松信介君、儀間光男君の辞任を許可することに決した。

情報監視審査会委員の選任

本件は、猪口邦子君、仁比聡平君を選任することに決した。

請暇の件

本件は、アントニオ猪木君の請暇を許可することに決した。

休憩 午前10時12分

再開 午後2時31分

日程第3 国務大臣の報告及び演説に関する件

安倍内閣総理大臣は最近の海外出張に関する報告を、麻生財務大臣は財政に関する演説をした。

国務大臣の報告及び演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後2時46分

○平成28年1月7日(木)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告及び演説に関する件(第2日)

前川清成君、末松信介君、長沢広明君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時51分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、井上哲士君、大野元裕君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後2時9分

○平成28年1月8日(金)

開会 午後0時11分

日程第1 北朝鮮による四度目の核実験に対する抗議決議案(松山政司君外14名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略して議題とすることに決し、松山政司君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成209、反対0にて全会一致をもって可決された。

安倍内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

散会 午後0時19分

○平成28年1月20日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 平成二十七年度一般会計補正予算(第1号)

日程第2 平成二十七年度特別会計補正予算(特第1号)

以上両案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成137、反対96にて可決された。

日程第3 一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第4 特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第3は賛成222、反対13にて可決、日程第4は賛成209、反対25にて可決された。

日程第5 裁判官の報酬等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第6 検察官の俸給等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対12にて可決された。

日程第7 防衛省の職員の給与等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対12にて可決された。

日程第8 地方交付税法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対10にて可決された。

国会議員の秘書の給与等に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対12にて可決された。

休憩 午前10時53分

再開 午後1時1分

日程第9 国務大臣の報告に関する件(平成二十六年度決算の概要について)

本件は、麻生財務大臣から報告があつた後、藤井基之君、難波奨二君、秋野公造君、紙智子君、松田公太君、室井邦彦君がそれぞ

れ質疑をした。

散会 午後2時58分

○平成28年1月22日(金)

開会 午後3時46分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

検査官に柳麻理君を任命することに賛成216、反対1にて同意することに決し、

国家公務員倫理審査会会長に池田修君を任命することに賛成205、反対16にて同意することに決し、

国家公務員倫理審査会委員に潜道文子君を任命することに賛成217、反対3にて同意することに決し、

国家公務員倫理審査会委員に前田新造君を任命することに賛成207、反対13にて同意することに決し、

総合科学技術・イノベーション会議議員に小谷元子君、公正取引委員会委員に三村晶子君、国家公安委員会委員に木村恵司君、個人情報保護委員会委員に丹野美絵子君、地方財政審議会委員に鎌田司君、宗田友子君、電波監理審議会委員に石黒美幸君、林秀弥君、労働保険審査会委員に鯉坂隆一君、都築民枝君、中央社会保険医療協議会公益委員に田辺国昭君、松原由美君、社会保険審査会委員に大谷すみれ君、運輸安全委員会委員長に中橋和博君、同委員に石川敏行君、宮下徹君、中西美和君、田中敬司君、公害健康被害補償不服審査会委員に鎌倉恵子君、中山節子君を任命することに賛成222、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

総合科学技術・イノベーション会議議員に十倉雅和君、運輸審議会委員に原田尚志君を任命することに賛成210、反対11にて同意することに決し、

総合科学技術・イノベーション会議議員に上山隆大君、地方財政審議会委員に堀場勇夫君、植木利幸君、中村玲子君、公安審査委員会委員に佐藤雅徳君を任命することに賛成212、反対10にて同意することに決し、個人情報保護委員会委員に熊澤春陽君、宮

井真千子君、大滝精一君を任命することに賛成214、反対7にて同意することに決した。

日程第1 国務大臣の演説に関する件

安倍内閣総理大臣は施政方針に関し、岸田外務大臣は外交に関し、麻生財務大臣は財政に関し、甘利国務大臣は経済に関しそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後5時23分

○平成28年1月27日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第2日)

郡司彰君、溝手顕正君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午前11時29分

○平成28年1月28日(木)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第3日)

山口那津男君、山下芳生君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時44分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、小川勝也君、高階恵美子君、林久美子君、渡辺猛之君、寺田典城君、片山虎之助君は、それぞれ質疑をした。議長は、質疑が終了したことを告げた。

裁判官弾劾裁判所裁判員、同予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員佐藤正久君、金子洋一君、同予備員若林健太君、川田龍平君、裁判官訴追委員福岡資麿君、松下新平君、同予備員東徹君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、次のとおり各種委員を指名し、裁判官弾劾

裁判所裁判員予備員等の職務を行う順序を決定した。

各種委員の選任

裁判官弾劾裁判所裁判員

関口 昌一君

小西 洋之君

同予備員

西田 昌司君(第1順位)

山田 俊男君(第2順位)

裁判官訴追委員

宮沢 洋一君

山谷 えり子君

同予備員

佐々木さやか君(第3順位)

検察官適格審査会委員

大野 元裕君

同予備委員

安井 美沙子君(大野元裕君
の予備委員)

日本ユネスコ国内委員会委員

北川イッセイ君

国土審議会委員

増子 輝彦君

河野 義博君

国土開発幹線自動車道建設会議委員

林 芳正君

各種委員の順位変更

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員

西村 まさみ君(第2順位を

第3順位に変更)

日程第2 公職選挙法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後3時41分

○平成28年2月2日(火)

開会 午後2時1分

日程第1 国務大臣の発言に関する件(経済に関する発言について)

本件は、石原国務大臣から発言があった後、相原久美子君、仁比聡平君がそれぞれ質疑

をした。

散会 午後2時39分

○平成28年2月9日(火)

開会 午後4時1分

日程第1 北朝鮮による弾道ミサイル発射に抗議する決議案(松山政司君外14名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略して議題とすることに決し、松山政司君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

安倍内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

散会 午後4時9分

○平成28年2月24日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 自殺対策基本法の一部を改正する法律案(厚生労働委員長提出)

日程第2 戦没者の遺骨収集の推進に関する法律案(第189回国会衆議院提出)

以上両案は、厚生労働委員長から日程第1については趣旨説明、日程第2については委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成228、反対0にて全会一致をもって可決、日程第2は賛成228、反対0にて全会一致をもって修正議決された。

散会 午前10時8分

○平成28年3月9日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 所得税法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、麻生財務大臣から趣旨説明があった後、尾立源幸君、竹谷とし子君、小池晃君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時12分

○平成28年3月11日(金)

開会 午前10時1分

国務大臣の報告に関する件(平成二十八年度地方財政計画について)

地方税法等の一部を改正する等の法律案及び地方交付税法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

以上両件は、日程に追加し、高市総務大臣から報告及び趣旨説明があった後、藤川政人君、藤末健三君、吉良よし子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 国会議事堂、内閣総理大臣官邸その他の国の重要な施設等、外国公館等及び原子力事業所の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律案（第189回国会衆議院提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成214、反対15にて修正議決された。

散会 午前11時24分

○平成28年3月16日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法及び財政運営に必要な財源の確保を図るための公債の発行の特例に関する法律の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、麻生財務大臣から趣旨説明があった後、長峯誠君、大久保勉君、辰巳孝太郎君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時9分

○平成28年3月23日(水)

開会 午前10時1分

中央選挙管理委員会及び同予備委員の指名

本指名は、議長に一任することに決し、議長は、中央選挙管理委員会に神崎浩昭君、高部正男君、佐藤泰介君、橋本文彦君、佐々木憲昭君、同予備委員に元宿仁君、久米晃君、尾崎智子君、遠藤乙彦君、吉井英勝君を指名した。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、人事官に吉田耕三君を任命することに賛成222、反対10にて同意することに決し、会計検査院情報公開・個人情報保護審査会委員に吉田広司君、石津寿恵君、中西敬子

君、情報公開・個人情報保護審査会委員に岡田雄一君、白井玲子君、岡島敦子君、池田綾子君、秋定裕子君、下井康史君、中川丈久君、公益認定等委員会委員に山下徹君、小森幹夫君、小林敬子君、双木小百合君、西村万里子君、北地達明君、堀裕君、公認会計士・監査審査会会長に廣本敏郎君、同委員に松井隆幸君、木村明子君、徳賀芳弘君、佐藤淑子君、淵田康之君、水口啓子君、行政不服審査会委員に市村陽典君、戸谷博子君、伊藤浩君、大橋洋一君、中山ひとみ君、成瀬純子君、山田博君、中央更生保護審査会委員に松浪克文君を任命することに賛成233、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

情報公開・個人情報保護審査会委員に池田陽子君、渡井理佳子君、公認会計士・監査審査会委員に吉田慶太君、山田辰己君、八木和則君、行政不服審査会委員に小早川光郎君を任命することに賛成223、反対10にて同意することに決し、

行政不服審査会委員に戸塚誠君を任命することに賛成230、反対4にて同意することに決し、

日本銀行政策委員会審議委員に櫻井眞君を任命することに賛成146、反対88にて同意することに決した。

日程第1 社会福祉法等の一部を改正する法律案(第189回国会内閣提出衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対14にて修正議決された。

日程第2 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対7にて可決された。

散会 午前10時16分

○平成28年3月29日(火)

開会 午後4時1分

日程第1 平成二十八年度一般会計予算

日程第2 平成二十八年度特別会計予算

日程第3 平成二十八年度政府関係機関予算

以上3案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、記名投票をもつて採決の結果、賛成144、反対95にて可決された。

所得税法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

関税込率法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、日程に追加し、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、第1の議案に対する討論の後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、第1の議案は賛成140、反対99にて可決、第2の議案は賛成237、反対2にて可決された。

地方税法等の一部を改正する等の法律案(内閣提出、衆議院送付)

地方交付税法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、第1の議案は賛成152、反対87にて可決、第2の議案は賛成154、反対85にて可決された。

雇用保険法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成239、反対0にて全会一致をもつて可決された。

国立国会図書館長の任命に関する件

本件は、羽入佐和子君の任命を承認することに決した。

散会 午後5時36分

○平成28年3月30日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 地域再生法の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、石破国務大臣から趣旨説明があつ

た後、安井美沙子君が質疑をした。

散会 午前10時40分

○平成28年3月31日(木)

開会 午後4時11分

日程第1 地震防災対策特別措置法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもつて可決された。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもつて可決された。

子ども・子育て支援法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成223、反対15にて可決された。

踏切道改良促進法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもつて可決された。

日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第六条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定第二十四条についての新たな特別の措置に関する日本国とアメリカ合衆国との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

本件は、日程に追加し、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成223、反対15にて承認することに決した。

平成二十八年度における公債の発行の特例に

関する法律案（大久保勉君外7名発議）

東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法及び財政運営に必要な財源の確保を図るための公債の発行の特例に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第一の議案は賛成69、反対169にて否決、第二の議案は賛成153、反対85にて可決された。

放送法第七十条第二項の規定に基づき、承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成152、反対84にて承認することに決した。

散会 午後5時9分

○平成28年4月6日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律及び公職選挙法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第2 公職選挙法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上両案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成222、反対10にて可決、日程第2は賛成230、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 成年後見制度の利用の促進に関する法律案(衆議院提出)

日程第4 成年後見の事務の円滑化を図るための民法及び家事事件手続法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第3は賛成217、反対14にて修正議決、日程第4は賛成216、反対14にて可決された。

日程第5 戦傷病者等の妻に対する特別給付金支給法及び戦没者等の妻に対する特別給付金支給法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって修正議決された。

日程第6 独立行政法人環境再生保全機構法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対11にて可決された。

日程第7 漁業経営に関する補償制度の改善のための漁船損害等補償法及び漁業災害補償法の一部を改正する等の法律案(内閣提出)

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

情報監視審査会の調査及び審査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、情報監視審査会会長から報告があつた。

散会 午前10時30分

○平成28年4月8日(金)

開会 午前10時1分

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職25年に達した議員小坂憲次君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員小坂憲次君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功勞に対しここに院議をもって表彰します

溝手頭正君は、祝辞を述べた。

小坂憲次君は、謝辞を述べた。

日程第1 地域再生法の一部を改正する法律

案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、地方・消費者問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成144、反対80にて修正議決された。

日程第2 海上交通安全法等の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時22分

○平成28年4月15日(金)

開会 午後0時12分

日程第1 航空業務に関する日本国とカンボジア王国との間の協定の締結について承認を求めるの件(第189回国会内閣提出、第190回国会衆議院送付)

日程第2 航空業務に関する日本国とラオス人民民主共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件(第189回国会内閣提出、第190回国会衆議院送付)

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第3 サイバーセキュリティ基本法及び情報処理の促進に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成205、反対16にて可決された。

日程第4 中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、

反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 確定拠出年金法等の一部を改正する法律案(第189回国会内閣提出衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成205、反対16にて修正議決された。

散会 午後0時25分

○平成28年4月20日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法案(衆議院提出)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対1にて可決された。

日程第2 国立大学法人法の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成214、反対16にて可決された。

日程第3 国立研究開発法人情報通信研究機構法及び特定通信・放送開発事業実施円滑化法の一部を改正する等の法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対11にて可決された。

散会 午前10時10分

○平成28年4月22日(金)

開会 午前10時1分

独立行政法人日本スポーツ振興センター法及びスポーツ振興投票の実施等に関する法律の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、馳文部科学大臣から趣旨説明があった後、堀内恒夫君、大島九州男君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 社会保障に関する日本国とフィリピン共和国との間の協定の締結に

**ついて承認を求めるの件(衆議院
送付)**

本件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時52分

○平成28年4月27日(水)

開会 午前10時1分

請暇の件

本件は、武見敬三君、林芳正君、平木大作君の請暇を許可することに決した。

裁判官訴追委員予備員辞任の件

本件は、牧野たかお君の辞任を許可することに決した。

裁判官訴追委員予備員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、真山勇一君(第2順位)を指名した。

日程第1 原子力発電における使用済燃料の再処理等のための積立金の積立て及び管理に関する法律の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、林経済産業大臣から趣旨説明があった後、岩井茂樹君、直嶋正行君、倉林明子君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時11分

○平成28年5月2日(月)

開会 午前10時1分

地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、丸川環境大臣から趣旨説明があった後、水野賢一君が質疑を

した。

日程第1 独立行政法人日本スポーツ振興センター法及びスポーツ振興投票の実施等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成208、反対15にて可決された。

日程第2 流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対12にて可決された。

日程第3 児童扶養手当法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時34分

○平成28年5月11日(水)

開会 午前10時1分

特定商取引に関する法律の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、河野国務大臣から趣旨説明があった後、森本真治君が質疑をした。

日程第1 投資の相互促進及び相互保護に関する日本国とオマーン国との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第2 投資の相互促進及び相互保護に関する日本国とイラン・イスラム共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対11にて承認することに決した。

日程第3 株式会社国際協力銀行法の一部を

改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成213、反対18にて可決された。

日程第4 特定国立研究開発法人による研究開発等の促進に関する特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成214、反対16にて可決された。

日程第5 原子力発電における使用済燃料の再処理等のための積立金の積立て及び管理に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成200、反対26にて可決された。

散会 午前10時56分

○平成28年5月13日（金）

開会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

国家公務員倫理審査会委員に相原佳世君を任命することに賛成168、反対59にて同意することに決し、

原子力委員会委員に中西友子君を任命することに賛成209、反対19にて同意することに決し、

公害等調整委員会委員に松田隆利君を任命することに賛成150、反対78にて同意することに決し、

公害等調整委員会委員に高橋滋君を任命することに賛成225、反対3にて同意することに決し、

日本放送協会経営委員会委員に小林いずみ君、堰八義博君、宮原秀夫君、渡邊博美君を任命することに賛成223、反対3にて同意することに決し、

日本放送協会経営委員会委員に上田良一君、労働保険審査会委員に木村亨君を任命することに賛成213、反対15にて同意することに決し、

日本銀行政策委員会審議委員に西田貴子君を任命することに賛成149、反対77にて同意することに決し、

労働保険審査会委員に品田充儀君を任命することに賛成227、反対1にて同意することに決し、

社会保険審査会委員に瀧澤泉君を任命することに賛成217、反対11にて同意することに決した。

日程第1 刑を言い渡された者の移送に関する日本国とイラン・イスラム共和国との間の条約の締結について承認を求めるの件（第189回国会内閣提出、第190回国会衆議院送付）

本件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、地方・消費者問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対11にて可決された。

日程第3 港湾法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成215、反対11にて可決された。

日程第4 人種等を理由とする差別の撤廃のための施策の推進に関する法律案（第189回国会小川敏夫君外6名発議）

日程第5 本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進

に関する法律案(愛知治郎君外2名発議)

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第4は賛成67、反対150にて否決、日程第5は賛成221、反対7にて修正議決された。

日程第6 特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 森林法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第8 合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律案(衆議院提出)

以上両案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第7は賛成218、反対11にて可決、日程第8は賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

休憩 午前10時33分

再開 午後3時6分

日程第9 国務大臣の演説に関する件

麻生財務大臣は、財政について演説をした。本件に対し、津田弥太郎君、馬場成志君、山本香苗君、仁比聡平君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後4時59分

○平成28年5月17日(火)

開会 午後5時31分

日程第1 平成二十八年度一般会計補正予算(第1号)

日程第2 平成二十八年度特別会計補正予算(特第1号)

以上両案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決

された。

散会 午後5時46分

○平成28年5月18日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、林経済産業大臣から趣旨説明があった後、滝波宏文君、柳澤光美君、倉林明子君がそれぞれ質疑をした。

国際経済・外交に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、国際経済・外交に関する調査会長から報告があった。

散会 午前11時8分

○平成28年5月20日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 衆議院議員選挙区画定審議会設置法及び公職選挙法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成152、反対81にて可決された。

日程第2 地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成153、反対79にて可決された。

日程第3 行政機関等の保有する個人情報の適正かつ効果的な活用による新たな産業の創出並びに活力ある経済社会及び豊かな国民生活の実現に資するための関係法律の整備に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対17にて可決された。

日程第4 刑事訴訟法等の一部を改正する法律案（第189回国会内閣提出衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対15にて可決された。

国の統治機構等に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、国の統治機構に関する調査会長から報告があつた。

国民生活のためのデフレ脱却及び財政再建に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、国民生活のためのデフレ脱却及び財政再建に関する調査会長から報告があつた。

散会 午前10時38分

○平成28年5月25日（水）

開会 午前10時1分

我が国の国連加盟六十周年にあたり更なる国際平和の構築への貢献を誓約する決議案（松山政司君外14名発議）（委員会審査省略要求）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、松山政司君から趣旨説明があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

岸田外務大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第1 平成二十六年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（第189回国会内閣提出、第190回国会衆議院送付）

日程第2 平成二十六年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）（第189回国会内閣提出、第190回国会衆議院送付）

日程第3 平成二十六年度一般会計国庫債務負担行為総調書（その1）

日程第4 平成二十六年度一般会計歳入歳出決算、平成二十六年度特別会計歳入歳出決算、平成二十六年度国税

収納金整理資金受払計算書、平成二十六年度政府関係機関決算書

日程第5 平成二十六年度国有財産増減及び現在額総計算書

日程第6 平成二十六年度国有財産無償貸付状況総計算書

日程第7 昭和十九年度朝鮮総督府特別会計等歳入歳出決算及び昭和二十年度朝鮮総督府特別会計等歳入歳出決算

以上7件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1及び第2は賛成153、反対77にて承諾することに決し、日程第3は賛成153、反対77にて委員長報告のとおり是認することに決し、日程第4はまず賛成141、反対89にて委員長報告のとおり是認することに決し、次いで賛成230、反対1にて委員長報告のとおり内閣に対し警告することに決し、日程第5は賛成141、反対90にて委員長報告のとおり是認することに決し、日程第6は賛成163、反対68にて委員長報告のとおり是認することに決し、日程第7は賛成219、反対12にて委員長報告のとおり是認することに決した。

安倍内閣総理大臣は、本内閣に対する警告について所信を述べた。

日程第8 所得に対する租税及びある種の他の租税に関する二重課税の除去並びに脱税及び租税回避の防止のための日本国とドイツ連邦共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第9 所得に対する租税に関する二重課税の除去並びに脱税及び租税回避の防止のための日本国とチリ共和国との間の条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第10 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国政府とインド共和国政府との間の条約を改正する議定書の締結について承認を求めるの件（衆

議院送付)

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対11にて承認することに決した。

日程第11 特定商取引に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第12 消費者契約法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、地方・消費者問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第13 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対11にて可決された。

日程第14 情報通信技術の進展等の環境変化に対応するための銀行法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成213、反対18にて可決された。

日程第15 電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成214、反対17にて可決された。

日程第16 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第17 発達障害者支援法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審

査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第16は賛成213、反対18にて可決、日程第17は賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時10分

○平成28年5月27日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 平成二十八年熊本地震災害関連義援金に係る差押禁止等に関する法律案（衆議院提出）

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 酒税法及び酒税の保全及び酒類業組合等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対1にて可決された。

日程第3 総合法律支援法の一部を改正する法律案（第189回国会内閣提出、第190回国会衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 宅地建物取引業法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第五条第一項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求めるの件（第2号、衆議院送付）

日程第6 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第五条第一項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求めるの件（第3号、衆議院送付）

以上3件は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第

4は賛成227、反対0にて全会一致をもって可決、日程第5及び第6は賛成225、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第7 国家戦略特別区域法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成151、反対75にて可決された。

日程第8 児童福祉法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時32分

○平成28年6月1日(水)

開会 午前11時31分

日程第1 真珠の振興に関する法律案（衆議院提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成239、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第3 国外犯罪被害弔慰金等の支給に関する法律案（衆議院提出）

日程第4 特定非営利活動促進法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上3案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成238、反対1にて可決、日程第3及び第4は賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 民法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過

及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 都市再生特別措置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対16にて可決された。

法務局、更生保護官署、入国管理官署及び少年院施設の増員に関する請願外326件の請願
本請願は、日程に追加し、法務委員長外2委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

一、行政制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

一、外交、防衛等に関する調査

財政金融委員会

一、財政及び金融等に関する調査

文教科学委員会

一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

一、経済、産業、貿易及び公正取引等に

- 関する調査
- 国土交通委員会
- 一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査
- 環境委員会
- 一、環境及び公害問題に関する調査
- 予算委員会
- 一、予算の執行状況に関する調査
- 決算委員会
- 一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査
- 行政監視委員会
- 一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査
- 議院運営委員会
- 一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件
- 災害対策特別委員会
- 一、災害対策樹立に関する調査
- 沖縄及び北方問題に関する特別委員会
- 一、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査
- 政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会
- 一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査
- 北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会
- 一、北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査
- 政府開発援助等に関する特別委員会
- 一、政府開発援助等に関する調査
- 地方・消費者問題に関する特別委員会
- 一、地方の活性化及び消費者問題に関しての総合的な対策樹立に関する調査
- 東日本大震災復興及び原子力問題特別委員会
- 一、東日本大震災復興の総合的対策及び原子力問題に関する調査

法制局長の辞任に関する件

本件は、岩崎隆二君の辞任を承認することに決した。

法制局長の任命に関する件

本件は、長野秀幸君の任命を承認すること

に決した。

議長は、議員の半数の任期満了に当たり挨拶をした。

副議長奥石東君は、挨拶をした。

片山虎之助君は、謝辞を述べた。

散会 午前11時59分